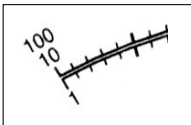
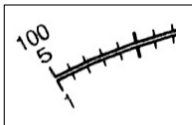
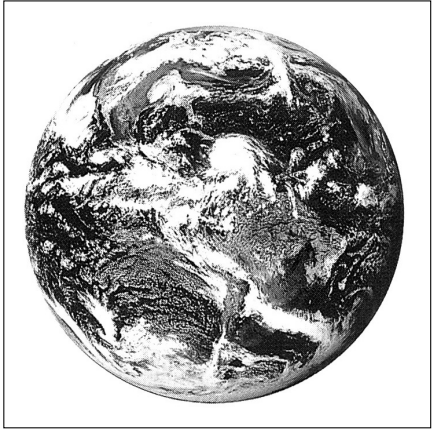


中学校 理科

第1分野

訂正箇所			原 文	訂 正 文
巻別	ページ	行		
上 巻	53	図12の 説明文4行	0.03%	0.04%
	63	図20	(4種類の物質のグラフ)	(コハク酸のデータを削除)
		同右 グラフの 説明①5行	コハク酸は36gとける。	(削除)
	65	実験6	(実験の4種類の物質)	(コハク酸を削除)
		同●準備	(準備物のイラスト)	(蒸発皿，スライドガラスを削除)
		同●準備	(注意書きの追加)	(注意書きの追加) ❗ 水溶液を加熱する場合は少量用いるようにし，とけている物質が出はじめたら水溶液が残っていても加熱をやめる。加熱中は，出てきた物質が飛び散るおそれがあるので顔は近づけない。また，実験中は換気をじゅうぶんに行う。
	66	図21	(4種類の結晶の写真)	(コハク酸の結晶の写真を削除)
	68	13行	青色リトマス紙を赤く変える。	青色リトマス紙を赤色に変える。
	73	15行	フェノールフタレイン液	無色のフェノールフタレイン液
		16～18行	⑤ 酸性の水溶液にアルカリ性の水溶液を混ぜて，水溶液が酸性もアルカリ性も示さなくなることを何というか。また，中性になった液を加熱して，水を蒸発させた後に残る物質をいっばんに何というか。	⑤ 酸の水溶液とアルカリの水溶液を混ぜることにより，たがいの性質が打ち消されることを何というか。また，その混ぜ合わせた水溶液の水分を蒸発させると物質が残った。この物質をいっばんに何というか。
	89	中段・下段	(左記にある電圧計のイラストにおいてマイナス側の目盛部分) 	
	90	中段		
	91	中段		
	94	中段		
	98	中段		
下 巻	12	14～17行	分解できる物質を ^{かごうぶつ} 化合物という。いままでに学習した ^{さとう} 砂糖や紙などの有機物も化合物である。有機物は燃やすと二酸化炭素が出るが，これは，有機物が炭素をふくむ化合物だからである。	分解できる物質を ^{かごうぶつ} 化合物という。 いままでに学習した ^{さとう} 砂糖や紙などは有機物からできていて，燃やすと二酸化炭素が発生した。これは，有機物が炭素をふくむ化合物だからである。
	14	左下の イラスト	(錬金術師が持つ本の題名) 錬金のススメ	錬金のススメ

下 巻	57	実験3 ●方法	手回し発電機に2個の豆電球を自由につないで、手回し発電機のハンドルを回して、豆電球が点灯する場合のハンドルの手ごたえを比べる。	次のようにして手回し発電機のハンドルを回し、ハンドルの手ごたえを比べてみよう。 (ア) 何もつながらないとき (イ) 1個の豆電球を点灯させるとき (ウ) 並列につないだ2個の豆電球を点灯させるとき
		同 ●まとめ	豆電球を点灯させる場合、その数やつながり方によって、手回し発電機の手ごたえは変わるだろうか。	(ア)～(ウ)で、手回し発電機の手ごたえは変わるだろうか。
	69	右下注意部分の1行	水酸化バリウムは目に	水酸化バリウムが目に
	73	右段2行～11行	体内にとり入れた食物は、消化のはたらきで栄養分に変えられます。この栄養分が呼吸によってとり入れた酸素と複雑な過程を経て結びつき、そのときに生きていくのに必要な熱エネルギーなどに変換されています。 つまり、呼吸は一種の燃焼で、呼吸によって食物の栄養分がもっている化学エネルギーが生活に必要ないろいろなエネルギー（熱エネルギーなど）に変えられているのです。	食物としてとり入れた栄養分は、消化のはたらきを経て体内に吸収されます。この栄養分と肺でとり入れられた酸素が、細胞の呼吸によって化学変化を起こし、わたしたちが生きていくのに必要な熱エネルギーなどがとり出されています。 このようにわたしたちの体内でも、有機物を燃やしたときに熱エネルギーが発生したのと同じように、食物の栄養分がもっている化学エネルギーが、生活に必要ないろいろなエネルギー(熱エネルギーなど)に変換されています。
	92	左上図11		
	97	9～10行	太陽電池用モーター	光電池用モーター

第2分野

訂正箇所			原 文	訂 正 文
巻別	ページ	行		
上 巻	52	18行	クロマニヨン人	クロマニヨン人
	72	19行	もと とみさき 室戸岬	むろ とみさき 室戸岬
	108	11～12行	3. 小腸で吸収したアミノ酸が肝臓でタンパク質になり、左手の筋肉にいく道すじ。	3. 小腸で吸収した栄養分が肝臓を通過して、左手にいく道すじ。
下 巻	15	図15の説明文	空気1 cm ³ 中に	空気1 m ³ 中に
	95	6行	ツルグレン ^{そうち} 装置	ツルグレン ^{そうち} 装置